

教員間「いじめ」を受けた頻度と対人関係の関連

出口拓彦（奈良教育大学）

キーワード：教員，「いじめ」，対人関係

問題と目的

近年，教員間の「いじめ」が問題となっている（e.g. Blasé & Blasé, 2002; Fahie & Devine, 2014; 内田, 2018）。本研究では，国内における教員間「いじめ」の頻度および対人関係との関連について検討することを目的とした。

方 法

調査対象者

小・中・高等学校の教員 606 名（男性 424 名，女性 182 名。平均教職経験年数は 23.80 年（ $SD = 11.73$ ））から WEB 調査で回答を得た（JMAR に委託）。調査は，所属機関の「人を対象とする研究倫理審査委員会」の承諾を受けて行われた。

測定した変数

「いじめ」を受けた頻度 職場の「いじめ」に関する研究（e.g. Blasé et al., 2008; 内田, 2018; 山本・金井, 2018）などを基に 15 項目を作成した。これらの項目に対し，年度内に経験した頻度について，「5. よくあった」から「1. 全然なかった」の 5 段階で評定を求めた。

対人関係 「同輩の教員」「先輩の教員」「後輩の教員」「校長」「副校長・教頭」「児童・生徒」「保護者」「地域住民」との関係について，「5. 良いと思う」から「1. よくないと思う」の 5 段階で評定を求めた。

結果と考察

「いじめ」を受けた頻度

頻度および経験率を，Table 1 に平均値が高い順に示した（全項目において歪度は 1 以上であった）。「仕事関連の成果を公平に評価してくれなかった。」（平均値 1.90，経験率 47.52%）が最も高く，「身体を叩かれたり蹴られたりした。」（平均値 1.12，経験率 5.79%）が最も低かった。

対人関係との関連

まず，対人関係に関する項目に対して因子分析（最尤法，プロマックス回転）を行い，2 因子解（「教員との関係」と「教員以外の人との関係」）を選択した。次に，因子ごとに各項目への回答を合計し，これを指標とした。そして，「『いじめ』を受けた頻度」と対人関係に関する指標とのスピアマンの順位相関係数を校種ごとに算出した。

その結果，「教員との関係」には，全ての校種で全般的に負の相関が示された。一方，「教員以外の人との関係」には，中・高等学校では全般的に負の相関が示されたが，小学校では顕著な関連は見られなかった。今後は，両変数の因果関係等について検討していく必要があろう。

付 記

本研究の一部は，JSPS 科研費（JP18K03038）の助成を受けて行われた。

Table 1 教員間「いじめ」を受けた頻度の平均値（および経験率）と対人関係とのスピアマンの順位相関係数

項目 番号	質問項目	平均値	経験率 (%)	教員との関係			教員以外の人との関係		
				小	中	高	小	中	高
1	仕事関連の成果を公平に評価してくれなかった。	1.90	47.52	-.32	-.44	-.44	-.09	-.27	-.26
5	他の教員からの援助が必要な状況になっても助けてくれなかった。	1.56	28.71	-.34	-.41	-.38	-.13	-.20	-.25
3	達成することが困難な量や質の業務をするように求められた。	1.52	28.05	-.25	-.40	-.34	-.15	-.27	-.23
6	他の教員がいる場所で叱りつけられた。	1.49	26.28	-.32	-.37	-.35	-.15	-.34	-.26
13	不当な内容の批判をされた。	1.47	22.31	-.31	-.38	-.34	-.04	-.20	-.25
11	正確な情報を教えてくれなかった。	1.45	23.60	-.37	-.47	-.45	-.10	-.23	-.32
12	自分（あなた）に関する否定的な噂話をされた。	1.42	21.98	-.27	-.42	-.39	-.05	-.28	-.32
4	人前で嘲笑したり侮辱したりされた。	1.39	21.49	-.27	-.38	-.38	-.14	-.32	-.22
15	業務に関係のないプライバシーに関わることを聞かれた。	1.34	19.54	-.26	-.30	-.26	-.10	-.24	-.23
14	大声を出したり机を強く叩いたりして，威圧的な行動をとられた。	1.32	17.66	-.22	-.34	-.29	-.04	-.30	-.21
8	能力や経験に見合わない，初歩的な仕事をするように求められた。	1.28	15.21	-.26	-.41	-.35	-.16	-.29	-.30
7	セクシャル・ハラスメントをされた。	1.21	12.21	-.09	-.29	-.26	-.07	-.27	-.26
9	他の教員と交流することを妨げられた。	1.18	9.93	-.20	-.32	-.25	-.15	-.22	-.16
10	自分（あなた）を無視するように，他の教員に働きかけられた。	1.17	8.91	-.20	-.35	-.33	-.09	-.24	-.31
2	身体を叩かれたり蹴られたりした。	1.12	5.79	-.21	-.25	-.28	-.19	-.28	-.30

※「経験率」は，5段階評定で「2」（「2. まれにあった」）以上の回答をした者の割合を示す。

※太字は，絶対値.20以上の相関係数であることを示す（全て $p < .05$ ）。